

令和3年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	子どもの貧困対策調査研究等経費			<b>担当部局庁</b>	政策統括官(政策調整担当)			<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成26年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官(子どもの貧困対策担当)			参事官 飯田 剛	
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	子どもの貧困対策の推進に関する法律(平成25年法律第64号)			<b>関係する計画、通知等</b>	子どもの貧困対策の推進に関する法律の施行について(通知) 子供の貧困対策に関する大綱(令和元年11月閣議決定)				
<b>主要政策・施策</b>	子ども・若者育成支援			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	明日の日本を支えていくのは今を生きる子供たちである。一方、現実には子供たちの将来がその生まれ育った家庭の事情等に左右されてしまう場合が少なくない。全ての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会を実現するため、生育環境の整備、教育の機会の均等化、生活の支援、保護者の就労支援などを通じていわゆる貧困の連鎖を断ち切ることを目的としている。								
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	○子供の貧困対策に関する国民運動の推進 子供の貧困に関する国民への広報啓発、地域における交流・連携事業の展開、企業等の支援リソースとNPO等の支援ニーズのマッチング事業、優れた支援事例の収集・情報提供・顕彰、支援情報の一元的な集約・情報提供、民間資金を核とする基金運用。 ○調査研究の実施 子供の貧困に関する調査研究 ※子供の未来応援国民運動HPの経費については、令和4年度概算要求からデジタル庁にて予算計上								
<b>実施方法</b>	直接実施、委託・請負								
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
		補正予算	152	147	140	140	254		
		前年度から繰越し	-	-	13	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	4			
		予備費等	-	-	▲ 4	-			
		計	152	147	149	144	254		
	執行額	113	112	79					
	執行率(%)	74%	76%	53%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	74%	76%	52%						
<b>令和3・4年度予算内訳(単位:百万円)</b>	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	101	224	新たな成長推進枠:131					
	庁費	19	18						
	情報処理業務庁費	15	7						
	職員旅費	3	3						
	委員等旅費	2	2						
	計	140	254						
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標年度	目標最終年度
	子供の貧困対策に関する国民運動、ブロック会議の開催などを通じて子供の貧困に関する認知率を向上させる。	子供の貧困認知率(子供の貧困認知数/意識調査数)	成果実績	%	48.7	48.1	36.9	-	-
			目標値	%	60	60	60	-	60
			達成度	%	81.2	80.2	61.5	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名(出典)</b>	インターネットによる共生社会及び子ども・子育て支援に関する意識調査								
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込	
	子供の貧困対策に関する調査研究等	活動実績	件	1	1	1	-	-	
		当初見込み	件	1	1	1	1	1	
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込	
	子供の貧困対策ブロック会議の開催	活動実績	回	2	7	4	-	-	
		当初見込み	回	4	3	4	4	4	
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込	
	子供の未来応援国民運動に係る広報啓発等	活動実績	件	1	1	1	-	-	
		当初見込み	件	1	1	1	1	1	

単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込
	X=調査研究に関する諸経費	Y=調査研究件数					
	単位当たりコスト	百万円	11	9	9	17	
	計算式	X/Y	11/1	9/1	9/1	17/1	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込
	X=子供の貧困対策人材育成等経費	Y=ブロック会議開催回数					
	単位当たりコスト	百万円	1	0.4	0.8	1.5	
	計算式	X/Y	2/2	3/7	3/4	6/4	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込
	X=国民運動経費	Y=国民運動に係る広報啓発等					
	単位当たりコスト	百万円	78	73	48	77	
	計算式	X/Y	78/1	73/1	48/1	77/1	
生計画・財の政関再	政策評価	政策	13. 共生社会政策				
		施策	18. 子どもの貧困対策大綱の作成・推進				
事業所管部局による点検・改善							
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明		
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	子供の貧困対策は子供の貧困世代間の連鎖を断ち切り、将来世代に渡って貧困が続かないよう努める施策であり国民や社会の要請に応えるものである。		
地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	子供の貧困対策に関する大綱(令和元年11月29日閣議決定)において国は官公民連携・協働プロジェクトの推進、国民運動の展開及び調査研究をしていくこと、その他必要な施策を講じるものとされている。			
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	子供の貧困対策の推進を図る上で、調査研究による現状把握・分析や広報啓発による国民の幅広い理解・協力の促進等は必要不可欠な取組であり、子供の貧困対策に関する大綱にも掲げられている。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	支出先の選定に当たっては、基本的には一般競争入札又は見積合わせを行うことにより競争性のある調達方法としている。		
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			無	随意契約に関しては価格の妥当性の検証に努め、随意契約審査委員会において契約内容などの事前審査を行うなど、適正性を確保している。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。			有			
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	事業実施にあたって、一般競争入札により、経費の効率化を図ることで、適正なコスト水準としている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	子供の貧困対策に必要な経費として、適切な費目・使途に限定し、執行している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	一般競争入札による入札減等による。		
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			○	支出先の選定に当たっては、概算見積りを予め取得し市場価格調査を行うと共に、一般競争入札(又は見積合わせ)を行うことで競争性及び妥当なコスト水準を確保することとしている。			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	成果実績は、成果目標に見合ったものとなっている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	行政機関の知見と民間企業のノウハウを組み合わせることで効果的に事業を実施すると共に民間への委託部分を限定し、一般競争入札等を活用することで低コストに抑えている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	活動は見込みに見合ったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	調査研究、広報啓発等の成果は、内閣府のみにとどまらず、関係省庁、地方公共団体等において、広く子供の貧困対策の企画・立案等に活用されており、国民運動のホームページや内閣府ホームページを通じて国民への情報提供もしている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-			
	所管府省名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果	経費削減や事業実施の効率化などを図り予算の効果・効率的執行に努めた。					
	改善の方向性	事業実施に当たっては、効果的かつ低コストな方法について今後も継続して見直しを行う。					

外部有識者の所見	
点検対象外	
行政事業レビュー推進チームの所見	
現状通り	令和2年度の秋のレビューでの指摘事項を踏まえた事業の取組としつつ、効果的・効率的な事業の実施に努めとともに、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
現状通り	令和2年度の秋のレビューで、国が主導して、プッシュ型支援を実現するため、データ・ベースに関わる共通インフラを構築するよう指摘を受けたことを踏まえ、令和3年度に引き続き、貧困状態の子供の支援のための教育・福祉等データベースの構築等に向けた実証調査研究(仮称)を行うための経費について新たに概算要求を行った。引き続き、効果的・効率的な事業の実施等に努めてまいりたい。
備考	
<p>秋のレビュー「テーマ:子供の貧困・シングルペアレンツ問題」(令和2年11月)における指摘事項(関係箇所のみ)は、以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、国は、「ワンストップ化」や「プッシュ型」の支援を実現するために、デジタル・データの特性を活かしたデータ・ベースに関わる共通インフラを主導して構築することを検討すべきである。その際には、これまでの子供の貧困対策・シングルペアレンツに対する支援の取組を通じて得た知見を活かし、目指すべき仕組みやアウトカムを明確化すること。また、構築した共通インフラは、将来のモニタリングにも活用するほか、各地方公共団体において工夫することが可能となるような仕組みとするよう留意すること。</li> <li>・こうした「ワンストップ化」や「プッシュ型」の支援を実現するため、具体的には、支援を必要とする人の便益(教育効果を含む。)となる事を第一として、各地方公共団体における福祉部局と教育部局の連携強化・一体的体制の構築、個人情報保護条例の改正や運用の見直し等により、情報の一元化や連携を可能とし、支援を必要とする人及びその予備軍の状況を適時・的確に把握することを進めることが重要である。</li> </ul>	
関連する過去のレビューシートの事業番号	
平成22年度	-
平成23年度	-
平成24年度	-
平成25年度	-
平成26年度	新26-0011
平成27年度	0093
平成28年度	0081
平成29年度	0086
平成30年度	0094
令和元年度	内閣府 - 0104
令和2年度	内閣府 - 0105
資金の流れ (資金の受け取り先が何を しているかについて 補足する) (単位:百万円)	<p>※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。</p> <pre> graph TD     Root["内閣府政策統括官 (政策調整担当) 79百万円"]     Root --- Child1["【一般競争(最低価格)】 A. 民間事業者(3社) 13百万円"]     Root --- Child2["【一般競争(総合評価)】 B. 民間事業者(1社) 48百万円"]     Root --- Child3["【随意契約(少額)】 C. 民間事業者(10社) 4百万円"]     Root --- Child4["【随意契約(その他)】 D. 民間事業者(2社) 13百万円"]     Root --- Child5["【直接】 E. 個人(有識者・職員) 1百万円"]          Child1 --- Note1["・令和2年度子供の生活状況 調査"]     Child2 --- Note2["・令和2年度子供の未来応援国 民運動参加拡大・促進等業務"]     Child3 --- Note3["・動画及び静止面の作成 等"]     Child4 --- Note4["・子供の未来応援基金に関 する支援先団体の公募及び 審査等業務"]     Child5 --- Note5["・各種会議等に係る謝金、旅 費"]           </pre>

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロック ごとに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記載）	A.(株)サーベイリサーチセンター			B.(株)電通パブリックリレーションズ		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	令和2年度子供の生活状況調査人件費	3	人件費	令和2年度子供の未来応援国民運動参加拡大・促進等業務人件費	31
	通信運搬費	調査票等発送	1	イベント運営費	メディアタイアップ向けオンラインイベント事業運営	6
	住基台帳閲覧費	調査対象抽出	1	印刷・制作費	リーフレット、ポスター等	4
	物品購入費	封筒等	1	調査費	効果検証調査	3
	印刷費	調査票等印刷	1	その他	消費税等	4
	旅費	調査対象抽出員交通費	1			
	その他	消費税等	1			
	計		9	計		48
C.民間事業者			D.(独)福祉医療機構			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	(100万円未満)		人件費	子供の未来応援基金に関する支援先団体の公募及び審査等業務人件費	7	
			旅費	基金説明会旅費	1	
			会場借料、消耗品費	基金説明会会場、消耗品費	1	
			通信費、印刷製本費	礼状等送付、印刷	1	
			その他	消費税等	1	
計		0	計		11	
E.個人						
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	(100万円未満)					
計		0	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						
					チェック	

### 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)サーベイリサーチセンター	6011501006529	令和2年度子供の生活状況調査	9	一般競争契約 (最低価格)	3	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載しない。
2	(株)オーエムシー	9011101039249	令和2年度「地域における子供の貧困対策研修会」運営支援業務	3	一般競争契約 (最低価格)	17	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載しない。
3	(株)ウェブクルーエージェンシー	9011001062400	子供の貧困対策(子供の未来応援国民運動)広報HPの改修～運用支援業務	1	一般競争契約 (最低価格)	10	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載しない。

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)電通パブリックリレーションズ	2010001050792	令和2年度子供の未来応援国民運動参加拡大・促進等業務	48	一般競争契約 (総合評価)	2	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載しない。

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)スカパー・ブロードキャスティング	6010401072318	動画及び静止画の作成	1	随意契約 (少額)	-	-	
2	(株)ライダーズ・パブリシティ	4010001031808	子供の未来応援基金事業審査委員会(第5回～)準備等業務	0.5	随意契約 (少額)	-	-	
3	(株)アライ印刷	6010901000777	子供の未来応援国民運動ポスター	0.4	随意契約 (少額)	-	-	
4	(株)カソフジャパン	5011401014459	子供の貧困対策(子供の未来応援国民運動)HPの業務支援作業	0.4	随意契約 (少額)	-	-	
5	(株)朝日梱包	9010601040880	「子供の未来応援基金 第5回支援団体公募ポスター」等の梱包発送	0.4	随意契約 (少額)	-	-	
6	(株)アライ印刷	6010901000777	子供の未来応援国民運動ポスター、POP	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
7	(株)電通パブリックリレーションズ	2010001050792	子供の未来応援基金 公募のためのポスター・チラシデザイン制作	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
8	(株)電通パブリックリレーションズ	2010001050792	子供の未来応援基金への協力に係る専用電子決済画面のデザイン制作	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
9	(株)タマヤ	4210001013488	ノートパソコンのレンタル	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
10	(株)アライ印刷	6010901000777	子供の未来応援基金 第3回未来応援ネットワーク事業報告書	0.2	随意契約 (少額)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(独)福祉医療機構	8010405003688	子供の未来応援基金に関する支援先団体の公募及び審査等業務	11	随意契約 (その他)	1	-	
2	(株)カソフジャパン	5011401014459	子供の貧困対策(国民運動プロジェクト)ポータルサイト～サービスの提供等業務	2	随意契約 (その他)	1	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	地域における子供の貧困対策研修会等旅費	0.1	その他	-	-	
2	職員B	-	子供の貧困対策に関する有識者会議事前打合せ等旅費	0.1	その他	-	-	
3	職員C	-	地域における子供の貧困対策研修会等旅費	0.1	その他	-	-	
4	職員D	-	地域における子供の貧困対策研修会等旅費	0.1	その他	-	-	
5	委員A	-	子供の未来応援基金事業審査委員会謝金・旅費	0.1	その他	-	-	
6	職員E	-	地域における子供の貧困対策研修会等旅費	0.1	その他	-	-	
7	委員B	-	子供の未来応援基金事業審査委員会謝金	0.1	その他	-	-	
8	委員C	-	子供の未来応援基金事業審査委員会謝金	0.1	その他	-	-	
9	委員D	-	子供の未来応援基金事業審査委員会謝金	0.1	その他	-	-	
10	職員F	-	地域における子供の貧困対策研修会等旅費	0.1	その他	-	-	

#### 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	A	(株)ウェブクルーエージェンシー	9011001062400	子供の貧困対策(子供の未来応援国民運動)広報HPの改修～運用支援業務	3	一般競争契約 (最低価格)	10	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載しない。